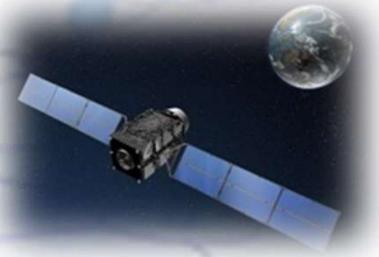


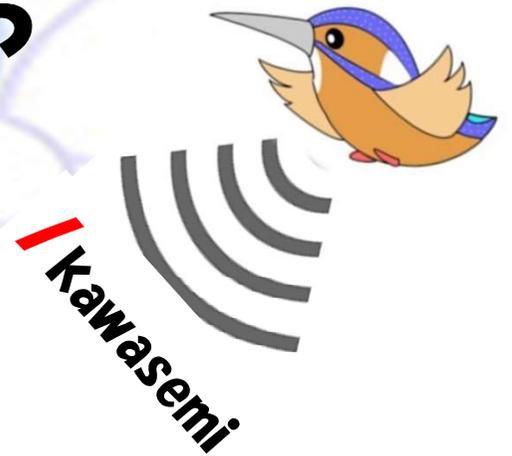
中山間地での通信方法

(大地震発生で電源喪失時を想定)



2019年台風時の経験&
2021年6月19日Q-ANPI交信訓練から

大井BOSAI かわせみ

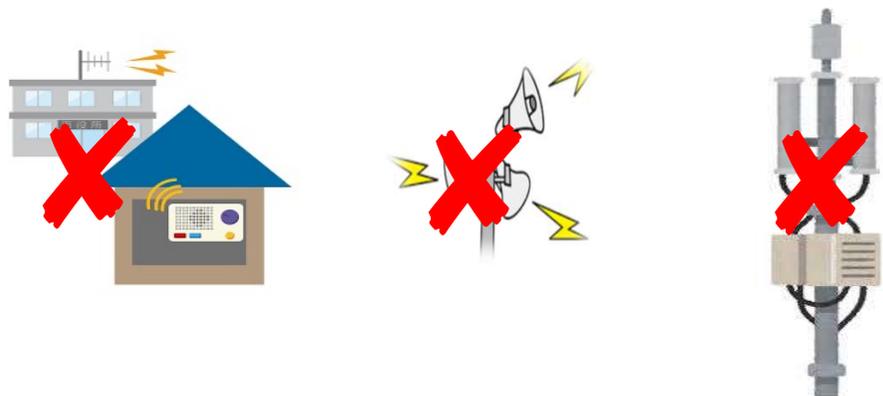


新しい通信技術の検討

電源喪失時の大井地区 ⇔ 外部の連絡は可能か？



地震等の影響で倒木と道路損壊発生
→ 長期の停電 → 通信機能停止
→ 行政・近隣地域と交通遮断
→ 情報入手はラジオが中心

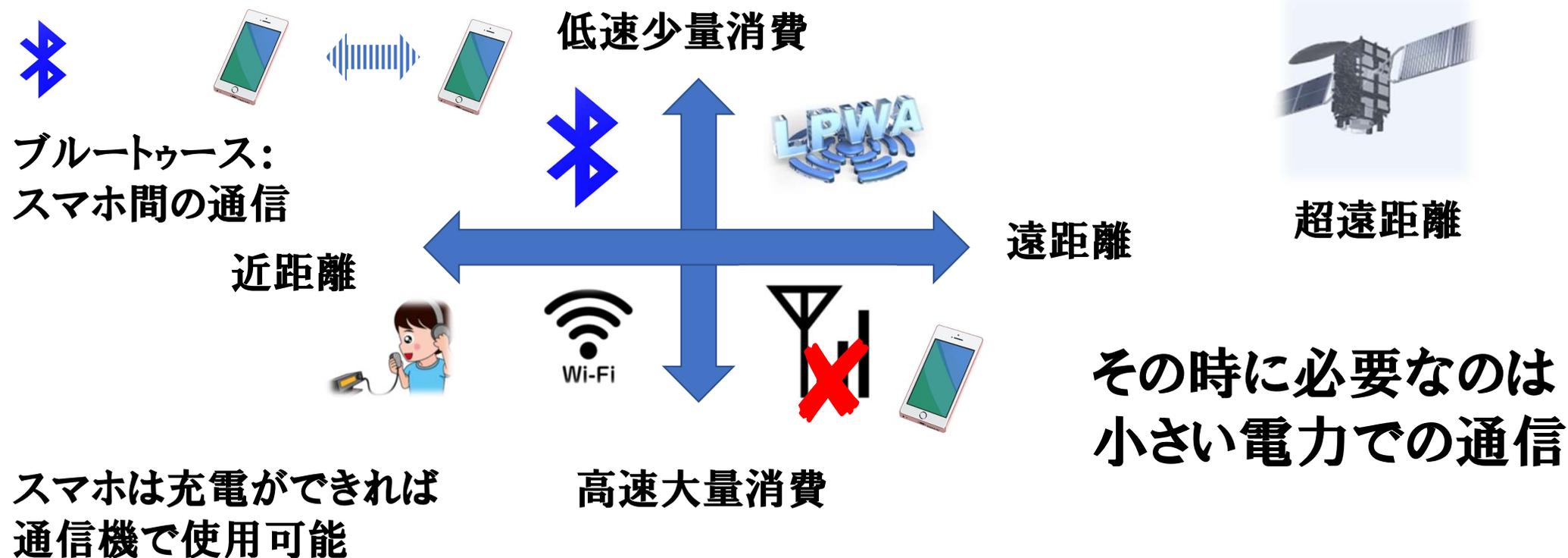


停電時に使える
技術を検討

新しい技術の検討

小さい電力で使える通信技術

消費電力と通信速度・距離の関係



大井区内の電力確保方法

- ・発電機 (ガス・ディーゼル・ガソリン)
- ・ソーラーパネル (バッテリー)
- ・乾電池
- ・車

2021年6月19日実施のQ-ANPI 訓練①

電源がない状態で準天頂衛星みちびきとの通信は可能？

大井地区の要望は届くか？

その回答は受信できるか？



管理用パソコン電源:

- ・100V系商用電源
- ・バッテリー電源(12V → 100V)

(大井青年館)



衛星通信ターミナル電源:

- ・車載シガレット電源
→ 12Vケーブルで接続
- インバータ(12Vを100V変換)

毛布を透って下さい

明日送る見通しです

南方45度方向設置



衛星「みちびき」



国・県・市防災機関



今回:市防災課

2021年6月19日実施のQ-ANPI 訓練②

大井以外に住む親族等が安否を確認できるか？
電話番号で避難場所や状況を確認
その情報の表示内容は？

衛星「みちびき」



0470460000 自宅で無事です

みちびきHP→Q-ANPI→個人利用→
個人安否情報→電話番号検索

国・県・市防災機関

0470460000 自宅で無事です

親父は無事
だ！



スマホやPC画面



Q-ANPI HP

0470460000

000男 男 自宅で無事 等



Q-ANPIのフォーマットで入力
・WiFi機能で収集
・手入力も可

Q-ANPI 交信
(大井青年館)



2021年6月19日実施の **Q-ANPI** 訓練③

スマホのBluetooth機能で情報の交信ができるか？
その情報を本部の管理パソコンに
WiFiで入力できるか？

047046〇〇〇〇
〇〇〇男 男 自宅で無事



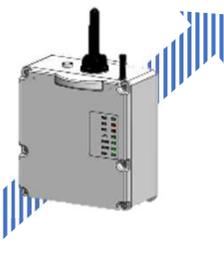
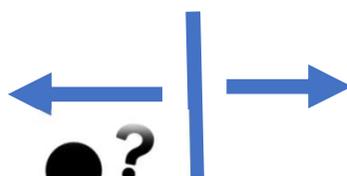
青年館で
水を配布中



スタッフが
家の近く
で交信



スタッフのスマホ
→ 管理PC



自宅で避難者：
Bluetooth ON
+ アプリの立ち上げ
スタッフ(収集担当)：
交信時間が長いので
手間取る
バッテリーも消耗？



アプリを自宅に入れ、個人情報登録
→ Bluetooth機能ONで交信

6月19日(土)のQ-ANPI訓練1stで学んだこと



1. Q-ANPIのシステムは、電源喪失段階でも小さい電力(発電機・車等)があれば、行政・防災機関と交信可能

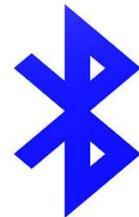


2. 使用方法に慣れが必要であるが、BOSAI面での機能は大きく、今後の進化も期待できる



3. 「スマホde!レー」は都市部での安否確認としては有効
高齢化・過疎地での特徴を活かす工夫が必要

- スマホアプリの活用→活動範囲の特定に有効
- 事前リスト化+直接訪問→入力時間を短縮
- スタッフに若者を育成→学校での定期的な訓練



2021年6月19日のQ-ANPI訓練状況



システムの基本
や実際の操作
を学習・体験



富浦の防災課
と衛星無線で
の交信テスト

当日は26名(本庁防災課や自宅参加含む)が参加、訓練・体験・質疑応答を活発に展開しました。

南房総市・(株)構造計画研究所・千葉工業大学や県会議員・関係団体・警察と大井BOSAIかわせみの今後の連携に大きな一歩です。